

11 シマアジ

(カモ目)

兵庫県ランク:C

Anas querquedula

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:C

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道では夏鳥または旅鳥、本州、四国、九州、沖縄では旅鳥。兵庫県では主に3-5月と9-10月に見られる。越冬例もある。湖沼、河川、沼沢地、水田、ハス田など、水生植物のよく繁った水辺に生息し、草の実や水草、水生昆虫類、エビ類などを採食する。



写真提供:但馬野鳥の会

国内分布

北海道、南千島、本州、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、(姫路市)、(尼崎市)、明石市、(西宮市)、伊丹市、豊岡市、加古川市、(加東市)、稲美町、(太子町)



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

新規追加種。

県内では春の渡りの時期に1-2つがいが見られるが群れは見られない。秋はコガモの大群に混じっていることが多い。近年は多くは播磨地域のため池、但馬地域の円山川流域で観察されている。越冬期の出現は稀である。

保護上の留意点

水面近くに浮遊する植物の種子や水生昆虫類を餌としているので、播磨や阪神地域のため池や但馬地域の河川の自然環境の保全が重要。